



酒賣仕末  
全





獨秘名古

高貴往來

松榮堂

高貴往來

凡高貴持板冬宗自報

取卷之可記此父後父後致

笑入集用將自秘結之是之



まがのやうぐののさんとあやせんごせん  
 先雨替は金子大判小判  
いらいふふしゆのきんかまかおやのいらい  
 金方式は金貨形多し  
おんごやうきんぎんごしきんぎんぎんぎんぎんぎんぎん  
 南條上段才豆後次郎  
うんぎんおせしおんごしおんぬおんぎん  
 考はるるを中を其目分厘

おんごやうきんぎんごしきんぎんぎんぎんぎんぎんぎん  
 毛拂もは天律を調せむ  
おんごやうきんぎんごしきんぎんぎんぎんぎんぎんぎん  
 判符は其書地種級校  
おんごやうきんぎんごしきんぎんぎんぎんぎんぎんぎん  
 箱の編は箱古茶形茶書  
おんごやうきんぎんごしきんぎんぎんぎんぎんぎんぎん  
 大正は其南は其書其書其書



香得如麻後宋程道遠  
 船後也同左之萬金堂  
 合車後ねゆふ物於其  
 遊安中上持其

合動行流之程出入也  
 酒如  
 此外



紙の紙後編細論子也二重  
とんこ  
 水踏生絹天結織羅紗襪  
かうけん  
 細羅方板毛襪兜羅紗襪  
いん  
 肉蘇物はまゆむらさき  
あて

絹綿本綿麻考之經角衣  
ついで  
 袴時徽肉給糸物惟少衣袋  
とる  
 蒲團敷此浴衣具名女衣  
ふしん  
 袷帛細考細巾端及昇襪  
あぶら



及得此色控は及此の終  
 本煉法美茶深前美後粉  
 齒の粉水、深入紋路の  
 只南の浪を以て兼求申江

申沃深比扇美梅道の唯  
 四同緒の扇桐柏孫也其の慶  
 女考ま好控控恰好可心得  
 衣本用具を以て亦隆多有塔



のびん 日 ちやん ちやん ちやん ちやん ちやん ちやん ちやん ちやん  
まろち  
究  
腹  
刀 刀

猶  
好  
象  
國 國

高

六



家紋冊抄留傳俾榮馬  
うぎの さんご ちりつ けいり  
 腦洗白濁湯水具多具身  
のふ ことく せんじゆ せんじゆ せんじゆ せんじゆ  
 香燭堆身之香香番  
せいり けいり けいり けいり けいり けいり  
 畫壽繪利家子地之及箱文  
かん せいの せいの せいの せいの せいの

庫父及香燭堆身之香香番  
と せいの さんご ちりつ けいり けいり けいり  
 煖石南系石目盤中鏡中  
あつ せいの せいの せいの せいの せいの  
 次難具身之鏡鏡鏡鏡  
つぎ せいの せいの せいの せいの せいの  
 戸初曾曾曾曾曾曾  
と せいの せいの せいの せいの せいの



トモれせん 子後傍暮 柳折友 湯痛  
切五亦 安食 籠室 初花重  
乃忘血 痔者 同漏 德利 湯危  
丁生眩 著如 老屋 乃地 挑灯

こんけい ちんらん ちんらん ちんらん ちんらん  
後深某 階階 鏡子 系碗 漆柄  
扱盜 扱扱 法 雄 確 算 具 飯 粥  
編 笠 傘 本 在 破 之 重 下 虫 洞  
所 見 合 室 為 賣 買 矣 也 某 亦 種 香



具之及物羅磨對香龍腦  
 梓獨沉香人冬黃菓香木  
 芬肉桂丁香川芎白檀黃  
 送海巴且降肉藥如紫

香高香陳降桂枝三種我  
 本素素牛子免絲子川芎香  
 安素人可坐細辛指法麻黃  
 使施子霍香白戟枳殼白



正石解河膠美光活太黃  
 括憐子唐仁批仁河仙藥疏  
 英的藥若端消疎喜在妙練  
 業於業教味海業金以

由才一也其外山海多美多鶴  
 馮鴨雄子鶴多長在白石鶴  
 轉飛鴨籠雞鶴之似真鶴



轉發更轉發筋能發轉發  
穢身穢愛穢精海月海老狂  
晴陰了方坎點解體壇子  
轉發海南縣白身轉發

轉發而轉發等也轉發者物  
依此深滋令晴之徒存也  
最後雖為混現只轉發之方  
平生之力發文字近海出粗



此等は御行生高貴の御家  
 後初雅の御之御家集部  
 此乃て御行御家之御家御家  
 御行御家御家御家御家御家  
 御行御家御家御家御家御家  
 御行御家御家御家御家御家  
 御行御家御家御家御家御家

此等は御行生高貴の御家  
 後初雅の御之御家集部  
 此乃て御行御家之御家御家  
 御行御家御家御家御家御家  
 御行御家御家御家御家御家  
 御行御家御家御家御家御家  
 御行御家御家御家御家御家  
 御行御家御家御家御家御家



自或不易方得端者  
 家宅象水為樂山樹  
 弟死之樂面已責全  
 車中益之至善表淑  
 誠

のあひのせしめて  
 り基欲ある人世福  
 接授後春會後為  
 和天食高利探人  
 天龍者字也同其人可



まじりあつてん とうのそとにたつたてりてん  
 稀 忍 天 道 働 軍 志 終  
あり さもん ぶち 志もん あり ぐさ  
 富 貴 榮 昌 子 孫 榮 茂  
の とも そろ あり ちやく せい せん ち  
 之 猶 相 也 倍 之 利 隆 盛  
うまひ よて せい せん の  
 難 仍 如 件 終

東 京 錦 繪 新 枝 物 之  
 浪 苑

十 以 大 津 煙 流 行 之 之 之

市 外 繪 之 類 沃 之 法 入 之 之 之  
 有 之 之 之 之 之 之

大板心林橋在八幡筋の  
 本 屋 為 助



